

新・町田市子どもマスタープラン(後期)の体系

前期計画の体系				
基本視点	基本目標	目指す姿	基本施策	
基本理念 子どもが自分らしく安心して暮らせるまちをみんなで創り出す	一人ひとりの子どもの権利実現	(1) 子どもの遊びや体験が大切にされ、主体的に参加し意見表明できる	① コミュニケーション能力を育てる	
			② 参加と意見表明の場や機会の確保	
			③ 子どもの悩みに対処する体制の充実	
		I 子どもが健やかに育ち、一人ひとり自分の中に光るものを持っている	(2) 大人になっていく力をつける	① 幼児教育・保育の充実
				② 学校教育の充実
				③ 思春期の子どもの心と身体の健康教育
	子どもと親がともに成長する	II 子どもが安らいでいる家族があり、家族が地域とつながっている	(1) 親子の健やかな子育て・子育てを切れ目なく支える	① 親スタート期を支える
				② 子育て期を支える
				③ 男女共同の子育てを進める
				④ 親の悩みを支える
		(2) 親が働くことを支える	① 保育支援の充実	
			② サービスの質の向上と効果的・効率的な提供の充実	
地域の中で家族を孤立させない	(3) きめ細やかな支援が必要な家族を支える	① 障がいのある子どもと家族への支援		
		② ひとり親家庭・貧困への支援		
		③ 外国籍家族への支援		
		④ 被虐待児と家族への支援		
	(4) 一人ひとりに情報が確実に届く	① 子どもと親への情報の確保		
		② ひとり親家庭・貧困への支援		
市民(子どもと大人)と行政の協働を進める	III 子どもが地域の中で大切にされている	(1) 人と人が関わりつなげる場をつくる	① 地域の人材育成と人材活用	
			② 地元事業所・商店の関わり	
			③ 体験できる場の充実	
			④ 交流できる場の充実	
			⑤ 子どもセンター・地域子育て相談センターを中心とした地域づくり	
	(2) みんなで安全・安心のまちをつくる	① 子どもの安全・安心の確保		
		② 子育てしやすいまちづくり		

伝わる日本語
・内容がイメージできるように変更
・計画が見やすくなるよう調整

子どものスタート期
↓
計画全体を子どもの視点で捉える

後期計画の体系(案)	
目指す姿	基本施策
(1) 子どもが様々な場面に参加し、意見を発信している	① コミュニケーション能力をのばす
	② 自分の意見を発信できる場や機会の確保
	③ 子どもの悩みに対する支援の充実
(2) 子どもが個性や能力を最大限に発揮している	① 幼児教育・保育の充実
	② 学校教育の充実
	③ 子どもの心と身体の健康教育
(1) 子ども・子育ての支援が切れ目なく続いている	① 妊娠期から子育てを支える
	② 子育ての相談・支援の充実
(2) 子育てと仕事の両立ができています	① 多様な保育の充実
	② 男女共同の子育てを進める
(3) 支援を必要とする家族にサービスが行き届いている	① 発達に支援が必要な子どもと家族への支援
	② ひとり親家庭・貧困への支援
	③ 虐待の防止と支援の充実
	④ 外国籍家族への支援
(4) 一人ひとりに情報が確実に届いている	① 子どもと親への情報の確保
	② ひとり親家庭・貧困への支援
	③ 虐待の防止と支援の充実
	④ 外国籍家族への支援
(1) 地域や子ども同士のつながりがある	① 地域連携・人材育成の推進
	② 地元事業所・商店の関わり
	③ 体験活動ができる場の充実
	④ 子どもの居場所の充実
(2) みんなが安全・安心に子育てをしている	① 子どもの安全・安心の確保
	② 子育てしやすいまちづくり

